

CSS Nite in OSAKA

Vol.7

2007.10.27

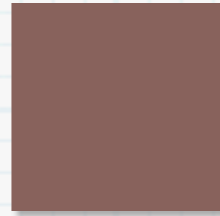
Client 2.0のためのディレクションを考える

すなみ ほくと
角南 北斗

hello@shokuto.com

■ セッションの流れ

1. 自己紹介 & 発表主旨
2. Client 2.0って？
3. 事例紹介
4. 具体的実践
5. まとめ
6. 質疑応答 & ディスカッション



自己紹介 & 発表主旨

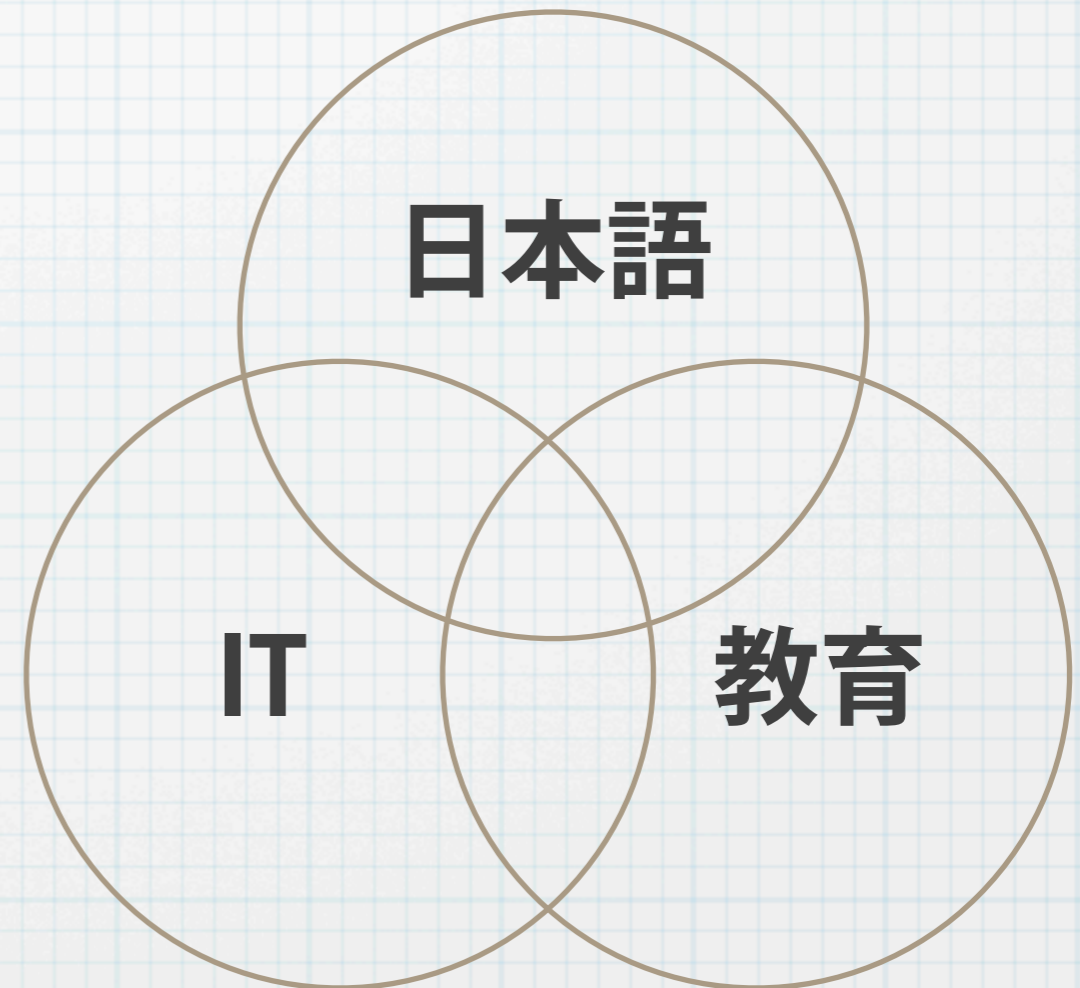
活動のフィールド

3領域でのデザイン

日本語教師・教育研究

情報教育・IT活用指南

教材開発・Web制作



shokuto.com

■ 仕事の内訳

* メインはWeb制作

* 週2日は教育現場で授業支援

- Web系以外のことも何でもします

教材の録音、教室設営、試験の採点・・・

■ 発表内容

セッションの目的＝テーマの提供

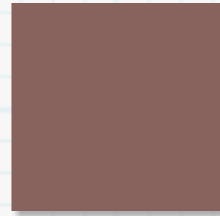
- 業種役職に特化した話ではなく
- 教育業界に限った話でもなく
- 汎用テクニックともちよつと違います

次のテーマについて
自分の立場で考えてみてください

■ セッションのテーマ

Q 充実したプロジェクトの実現のため
あなたはクライアントと
どうお付き合いをしていますか？

A Client 2.0 を意識した
ディレクションをしています。



Client 2.0 って？

■ Client 2.0 とは

クライアントがWebを理解し
主体的に活躍するような状況

Webの世界と僕たちは2.0になったとして
クライアントは2.0になったのだろうか？

■ なぜ Client 2.0 が重要？

1. プロジェクトというものは
クライアントとの **二人三脚** だから
2. **業界の成長** なくして
長期的な成功は考えられないから

■ 二人三脚

価値を生み出す主体はクライアント

- コンテンツも運用もクライアント次第

結果（納品物）よりプロセス

- 作って納めるのではなく一緒に作る
- コミュニケーションで価値を形にする

お互いがお互いをサポートする関係

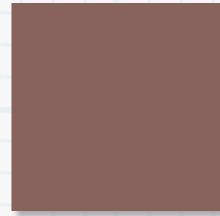
■ 業界の成長

その業界でWebは活かされている？

- 土壌がないと成果も限定的

業界をどう変えていくか

- 既存の問題の解決で業界を良くする
- 後に続き活気が生まれる必要がある
- 業界を動かすのは業界の人（≠Web制作者）



事例紹介

■ 日本語教育業界について

PCが苦手な教師＝クライアント

- 控えめな自己評価 & 慎重派
- 活用力は本来「教師の十八番」

Web度も高くなく規模も大きくない

- まずは土壌を作っていく
- 現場の問題解決の支援という方向性

日英&英日辞書サイト

日本語でケアナビ

<http://nihongodecarenavi.jp>

日本語学習者のなかでも
ケアの現場にいる人、

すなわち看護師や介護士がターゲット

現場と日常で使う日本語を中心に収録



shokuto.com

■ 一風変わった機能



- ローマ字での検索にも対応
- 言葉をタグで絞り込める
- 日英でインターフェース切替

■ スタッフの編成

DB作成：クライアント側スタッフ

デザイン：前田純子 (office purechild)

ディレクション：角南北斗

日本語教師

システム：加藤顕充 (econosys system)

■ 開発着手時のクライアント

特にWeb・ITに強いメンバーではない

- Webサービスに日常的に接していない
- 開発経験のない人がほとんど
- 「WebにDBを公開するメリットは？」
- 「何をどう進めていけば良いのか・・・」

1年後のクライアント

成長し Client 2.0 に

- ITに振り回されず教育的視点を保持
- 次に何をすべきかの提案が出せる
- Web的なものへの理解が深まった
- 自分たちの成果に自信が持てる

■ クライアントの気づき

- 中身だけでなくインターフェースも大切
- 利用者中心のデザインを
- 多機能化は使いにくさと表裏一体
- 重厚長大よりフットワーク重視
- WebはWebの特性を生かすべき

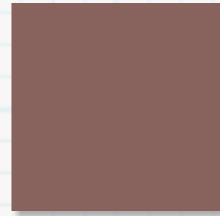
■ Client 2.0 がもたらすもの

制作全般で充実した議論ができる

社内外の関係者へ啓蒙活動してくれる

- 業界を変えるのは業界の人の声

関係者で話が噛み合うって楽しい！



具体的实践

■ Client 2.0 への3つの実践

理解

クライアントに

選択

してもらおう

実感

1. Web的思考の「理解」

技術や業界知識を説明する

- 何度も・あの手この手で・諦めず
- 問題は複数の要素が絡むと理解してもらう

雑談にWebの話を取り入れる

相手の業界事例と結びつける

- 物事を関連づけようとする姿勢は大切

■ 2. 「選択」で主体的に

常に選択肢を用意する

- 複数の可能性を検討する姿勢が大切
- 答えが明確な場合も戦略的に用意

選ぶのはクライアント

- 「自分で決めた」が主体性と責任を生む
- 悪しき「プロにお任せ」を回避

■ 3.してきたことの「実感」

プロトタイプを実際に使ってもらおう

反響の収集と提示のサポート

- アクセス数の変化
- ソーシャルメディアの反応
- インタビューで社内外の生の声を

成果と価値をその都度「見える化」する

■ バランスを意識する

長期的で広い視野を持つ

- ロードマップを描く
- 業界に与える影響も意識する

短期的な視点も忘れない

- 小さな結果の積み上げも大切
- タイミングを優先すべき時も

■ 常に互いに補い合う

クライアントにWebを理解してもらおう

制作側もクライアントを理解すべき

- コンテンツの価値
- クライアントの思考プロセス

互いの尊重による相乗効果



まとめ

■ まとめ

充実したプロジェクトのために
どんなディレクションができるのか？

- Client 2.0 = 主体性ある取り組みへ
- 鍵は「理解・選択・実感」
- 尊重 ～互いに歩み寄る気持ち～

■ 私の好きな言葉

Webの価値は君たちが決める。
だから意味のないものは作らないで。

ミキチョコクシさん

■ Client 2.0 に着目する理由

私たちは世界をCreateしている

- Webの魅力はコンテンツで決まる

私たちはWebの水先案内人

- Webの闇の部分に苦しむ人もいる
- 私たちはWebの魅力を伝えられるはず

クライアントを同じステージに誘う

おわりに

業界への貢献として
開発ノウハウを公開中です。

こちら
日本語で
ケアナビ
NIHONGO CARE-NAVI
開発室

日本語教育学会での
デモンストレーション
大盛況でした！

トップ トピック別 新着順

日本語でケアナビ <http://nihongodecarenavi.jp>
「仕事をする」「気持ちを伝える」「日本で暮らす」
そんな日本語を学ぶ人たちのための辞書サイト

楽しくて、使いやすく、現場で役立つ辞書を！
開発に奮闘する私たちの愛と涙と笑いの記録。

いちばん新しい記事

シンプルで使える！な例文作り
「現場で使える」例文を作ろう！

日本語でケアナビって？
開発室に関するFAQ
おたよりを送る

「沈めてあげる」・・・どういコト？

文型を逐一チェックしたり、テキストに合わせて文法を初級にしてみたりと、文法的なことを念頭に置きながらも、それだけに縛られずに「使える」例文を作るようには努めていました。例えば、

「沈める」ということばに、「お尻が浮くので、両手で挟んで浴槽に沈めてあげましょう」という例文がついています。入浴介助の場面での、スタッフの台詞です。日本語初級者にとって、この例文は文法的に難しく見えます。（なぜ文法的に難しいのかについては、上田さんが後日書いてくれますので、そちらをどうぞ。）そうかと言って文法的に単純に「お尻を沈めましょう。」にしても、誰が何のために言っている台詞なのかはわかりませんよね。この例文は、文法だけでなく、「沈めてあげましょう」という言い方に込められた気持ちを理解するという点でも、とても難しいんです。「沈めましょう」や「沈めてください」では伝わりにくい、介護する側からされる側に対する思いやりなんか感じられますよね。

とにかく使ってもらいたい！

結局、多少難しくても、ニュアンスを伝える必要や現場で使えるかどうかを重視して、初めに作った「お尻が浮くので、両手で挟んで浴槽に沈めてあげましょう」という例文のまま載せることにしたんです。型にはめることに気をとられすぎて、せっかく作った例文も使ってもらえない

最近の記事

2007.10.19
「現場で使える」例文を作ろう！

2007.10.18
「沈めて作業2：どんだけ〜？」

2007.10.18
「玉一ド切替機能が目撃した自由（前編）」

2007.10.17
「シンプル」な例文を作ろう！

2007.10.17
「沈めて作業1：どんなデータベースがほしい？」

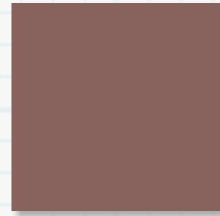
2007.10.16
「ネットだからこそ必要な「例文から学ぼう」」

2007.10.16
「患者とのコミュニケーションで活躍できる？」

トピック別に読む
新着順に読む

こちら「日本語でケアナビ」開発室
<http://nihongodecarenavi.net/blog>

shokuto.com



質疑応答

■ 意見をシェアしましょう

Q 充実したプロジェクトの実現のため
あなたはクライアントと
どうお付き合いをしていますか？

あなたが心がけていること
あなたが実践していることを
聞かせてください。

■ ありがとうございます。

みなさんの日々のプロジェクトワークに
このセッションが少しでも役立てば幸いです。

すなみ ほくと

角南北斗

hello@shokuto.com

shokuto.com